

提供日 2023/03/31
タイトル 洪水浸水想定区域図の公表
担当 交通基盤部 河川砂防局河川企画課
連絡先 河川企画班
TEL 054-221-3035



洪水浸水想定区域図の公表

～水防法指定河川以外の河川の水害リスク情報を順次公表します～

静岡県では、豪雨時における水害リスク情報として、洪水浸水想定区域の指定対象である506河川で洪水浸水想定区域図の作成・公表をしています。
既に指定した59河川を除く、447河川においても洪水浸水想定区域図の作成を進めており、令和4年6月に118河川を公表しています。
この度、新たに64河川の洪水浸水想定区域図を3月31日に公表しました。

1. 今回公表する河川

大賀茂川水系大賀茂川など64河川
※別紙参照

2. 公表する資料

洪水浸水想定区域図
(想定しうる最大規模の降雨に伴う洪水により浸水が想定される範囲及び水深を明示)
※県のホームページで閲覧できます。
(今後、県のGISにも順次、掲載予定)

3. 公表状況

	対象河川	R4. 6. 30 公表済	今回 公表	今後 公表
水防法指定河川以外の河川	447	118	64	265

残りの265河川についても、公表に向け、引き続き洪水浸水想定区域図の作成作業を進めていきます。

4. その他（水防法に基づく洪水浸水想定区域の指定）

- 令和3年7月の水防法改正により、洪水浸水想定区域の指定対象が「洪水予報河川、水位周知河川」から「河川の周辺地域に人家が存在しない河川を除く全ての河川、かつ、市町の避難判断に必要な雨量や水位等の情報が入手できる河川」に拡大されました。
- このため、本県では、拡大により、対象となった447河川について、洪水浸水想定区域図を順次公表するとともに、令和6年度を目途に水防法に基づく洪水浸水想定区域の指定を進めます。